兵庫県簡易耐震診断員認定申請書

兵庫県知事 様

.保知事	悚	h=+ ····································					ļ.	申請6箇月以内に撮 影した正面、上半身、 無帽、無背景であっ て、縦4cm×横3cmの	,
		申請者氏名					 =	もの(写真の裏面に 氏名記入のこと)	
		申請者住所	₸				; ;	※もう1枚の写真は 貼付せず、袋に入れ	
		電話番号		_	_	-		て提出すること。	ļ
		電子メール							

私は、兵庫県簡易耐震診断員として認定を受けたいので、資格要件に関する関係書類を添え、簡易耐震診断員の認定を申請します。また、別添誓約書のとおり、市町の簡易耐震診断推進事業への協力と誠実な診断業務に努めます。

	郵便番号(-)								
送付先住所								申請者住所と同じ 場合は記入不要		
フ リ ガ ナ			41.					年 齢		
申請者氏名			生	年月日	年	月日			才	
建築士資格等	□ 一級建築士 □ 二級建築士 □ 木道	告建築士	登録日	年	月 日	登録番号	第		号	
受託可能な構造種別	□ 木造 (一般財団法人日本建築防災協会主催の「木造住宅耐震診断資格者講習会」受講者は選択可能) □ 鉄骨造 (一般財団法人日本建築防災協会主催の「鉄骨造耐震診断資格者講習会」受講者は選択可能) □ 鉄筋コンクリート造・コンクリートブロック造 (一般財団法人日本建築防災協会主催の「鉄筋コンクリート造耐震診断資格者講習会」受講者は選択可能) 注) 二級建築土又は木造建築土の方は、受託可能な構造種別に制限がありますのでご注意ください。 二級建築土・・・木造以外の構造は戸建住宅のみ受託できます。 木造建築土・・・木造以外の構造は受託できません。									
所属団体等	□(一社)兵庫県建築士事 □(公社)日本建築家協会					県建築設	計監理協	会)		
所属する 建築士事務所名			-W A-1 172	<u>, </u>						
事務所登録	年 ,	月 日	登録番 号	登	·録番号 (級)第		号		
勤務先の所在地 電話番号、FAX番号 電子メール	〒 - 兵庫県 電話番号 電子メール		-		FAX番号	_		_		
添付書類	① 建築士免許証の写し 1部 ② 写真(4cm×3cm)を2枚用意し、そのうち1枚はこの用紙上部の写真欄に貼付してくださ残りの1枚は認定証用ですので、貼付せず袋に入れて提出してください。 (写真の裏面はを記入してください。) ③ 経験年数の証明(下記の経験年数欄に現勤務先代表者の証明を受けてください。ただし、の内容が証明されていれば、別葉となっても構いません。) ④ 建築士事務所登録済証の写し 1部 ⑤ 誓約書(別記第1-1号様式) ⑥ 講習会受講修了証の写し 各1部 (複数の講習会を受講した場合はすべての受講修了書の						裏面に	氏名同様		
経験年数	開始年月	資格!	取得(資格名)	及び勤務先	内	容	年数	女	
(注1)記入に当たって	年 月~	_						年	か月	
は、設計・工事監理以	年 月~	~						年	か月	
外(営業・見習い・事 務)の勤務は除外し、	年 月~							年	か月	
建築設計・工事監理・	年 月~							年	か月	
建築行政での経験年数 を記入し、現勤務先で	年 月~							年	か月	
を記入し、現動務先で 証明をお願いします。	年 月~							年	か月	
(注2)内容欄には、設	年 月~							年	か月	
計、工事監理等を記入してください。	年 月~	<u> </u>					→ 1	年	か月	
(注3)年数については、						合	計	年	か月	
月単位で計算してくだ さい。また、5年以上	以上の内容に相違ないことを証明します。									
の実務経験がない場合 は認定できません。	証明者 勤務	5先所在地				年	声 月	1	日	
	建築士事務所名									
	代表	長者氏名								